

指定管理者評価シート

事業名	公立保育所等運営費	所管課(電話番号)	子ども未来局子育て支援部施設運営課(211-2986)
-----	-----------	-----------	-----------------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市大通保育園	所在地	札幌市大通保育園
開設時期	昭和62年1月1日	延床面積	612.28
目的	児童福祉法(昭和22年法律第164号)39条の規定に基づく保育所として、保護者の労働、疾病その他の事由により、その監護すべき児童について保育を必要とする場合、当該児童を保育すること。		
事業概要	保育事業		
主要施設	保育室、乳児室、遊戯室、事務室、調理室		
2 指定管理者			
名称	社会福祉法人ろうふく会		
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日		
募集方法	非公募 非公募の場合、その理由:施設利用者との継続的な信頼関係が求められるため、非公募としたもの。		
指定単位	施設数:1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由:		
業務の範囲	施設の維持及び管理。保育の実施及び保育の実施に付随する業務。		
3 評価単位	施設数:1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由:		

II 令和5年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価
1 業務の要求水準達成度			
(1)統括管理業務	▽ 管理運営に係る基本方針の策定 札幌市の公の施設であることを念頭に公平な利用、サービスの提供、維持、また向上に努めるなどの方針を策定した。 ▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績 子育て相談等の取り組みをし、利用者や地域への貢献、支援を行った。 ▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進 電気、ガス、水道の使用については、節約に努めた。電気代などの高騰に伴い、使用料金を削減することは難しかった。札幌市環境マネジメントシステムに則り、各種帳票を提出した。 ▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成) 業務分担、指揮系統、連絡系統を定め、安全管理マニュアルに沿って、会議で確認、シミュレーションを行いながら、緊急時に備えた。 ▽ 管理水準の維持向上に向けた取組	運営に関しては、サービス向上、維持をすることができた。一時保育利用者も各年齢受け入れをし、前年度より利用者が増えた。電気、ガス利用量の削減に努め、紙の使用なども裏面を使用するなどを心掛けた。使用量を削減したが、物価高騰の影響は大きかった。安全管理は、引き続き職員間での周知を行い、様々な場合での緊急対応ができる体制を整えることができた。委託業者に検討は都度行い、最安、最	A B C D 市の指導を受けることなく、適切に管理されている。

情報の共有をし、職員に周知した。また、効率的、または、事故防止のための見直しを会議で定期的に行い、迅速に改善できた。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

委託業務についての見直しを行い、適正な業務遂行を行った。

善の業者を検討し委託することができた。

	▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催) <table><tr><th>開催回</th><th>協議・報告内容</th></tr><tr><td>第1回</td><td>前回の協議会内容についての回答、夜間事業費のついて、改修工事について</td></tr><tr><td>第2回</td><td></td></tr><tr><td>第3回</td><td></td></tr><tr><td>第4回</td><td></td></tr></table> <協議会メンバー> 未来局運営係長、課長、運営係担当、法人理事長、事務局長、園長 ▽ 財務(資金管理、現金の適正管理) 資金管理については、公認会計士による外部会計監査を導入している。 ▽ 要望・苦情対応 苦情、要望に関して、規定及びマニュアルを策定し、対応している。 ▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施) アンケートを実施し、内容結果について掲示を行い、市への報告を行っている。	開催回	協議・報告内容	第1回	前回の協議会内容についての回答、夜間事業費のついて、改修工事について	第2回		第3回		第4回		夜間事業の経費について、協議を行った。ここ数年の経緯を伝えつつ、重要な負担の大きい役割を担っているにも関わらず、夜間事業を行うほど、運営が厳しくなる状況をなんとか改善したい。 財務管理においては、外部監査を行い、適正に行うことができた。 保護者からの意見要望を言いやすい環境、信頼関係を気づき、日頃の小さなことから解決できるよう心掛けた。また、意見、要望があった際には、園だよりで回答したり、すぐに改善し対応できた。							
開催回	協議・報告内容																		
第1回	前回の協議会内容についての回答、夜間事業費のついて、改修工事について																		
第2回																			
第3回																			
第4回																			
(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上	▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上(事故の有無などの安全衛生面を含む) 時給就労者には、最低賃金以上の時給を支給している。	労働条件、内容については法令に則り適正に雇用している。	<table><tr><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr></table> 市の指導を受けることなく、適切に管理されている。	A	B	C	D												
A	B	C	D																
(3)施設・設備等の維持管理業務	▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入) 利用者の安全については、安全管理マニュアルを作成し、職員周知を行い、緊急時にも対応できるようにした。損害賠償保険は使用に適したものである。 ▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等) 警備、保守点検は適宜行っている。修繕は、緊急時以外は札幌市に承認を得て行っている。 ▽ 防災 防災計画を作成し、毎月1回の避難訓練を行い、年2回、火災総合訓練を行っている。	利用者の安全確保については、マニュアルを作成し、職員周知のもと管理をしている。 施設の維持については、老朽化のため、修繕を行わなければならない箇所も多くなってきているため、札幌市と協議を行い進めていく。 防災については、地震、水害、火災など様々な災害を想定し、訓練を行うことができた。	<table><tr><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr></table> 市の指導を受けることなく、適切に管理されている。	A	B	C	D												
A	B	C	D																
(4)事業の計画・実施業務	▽ 保育実施状況 ▼ 保育時間 7時～0時 ▼ 児童数(令和6年3月1日時点、()内は夜間) <table><tr><th></th><th>定員</th><th>R4実績</th><th>R5実績</th></tr><tr><td>0歳児</td><td></td><td>8(1)人</td><td>8(0)人</td></tr><tr><td>1～2歳児</td><td></td><td>20(4)人</td><td>22(5)人</td></tr></table>		定員	R4実績	R5実績	0歳児		8(1)人	8(0)人	1～2歳児		20(4)人	22(5)人	利用者へのサービスを制限することなく運営することができた。また、保育士配置等も基準以上に配置し、保育を行うことができた。	<table><tr><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr></table> 行事の積極的な実施に取り組んでいる。 また、健康診断については、基準回数以上に実施しており、児童の健康	A	B	C	D
	定員	R4実績	R5実績																
0歳児		8(1)人	8(0)人																
1～2歳児		20(4)人	22(5)人																
A	B	C	D																

3歳児		11(1)人	12(2)人
4～5歳児		20(5)人	19(3)人
計	()人	59(12)人	61(10)人

▼ 職員数

園長1, 主任1, 常勤保育士14、パート保育士
3, 栄養士1, 調理員3, 用務員1

▼ 行事の実施

5/24 5歳児保育参観
6/19 4歳児保育参観
6/26 3歳児保育参観
7/7.8 お泊り会
7/25 おまつりごっこ
8/26 運動会
9/7 さとらんど農業体験
9/12 火災総合訓練
9/20 2歳児保育参観
9/27 円山動物園遠足
11/11 歯科検診
12/3 発表会
12/20 もちつき会
12/25 クリスマス会
1/18 滝野そり滑り(中止)
2/2 豆まき
3/1 ひな祭り会
3/5 クラス写真撮影
3/7 お別れ会
3/17 卒園式
3/25 進級式

▼ 健康診断の実施

5月、8月、11月、2月 年4回全園児実施

予定通り実施できた。

状態の把握に積極的に取り組んでいる。

(5)施設利用に関する業務	▽ 保育に付随する業務の実施状況		利用の制限なく、保育事業を行うことができた。また、一時保育も昨年以上に受け入れを行うことができた。	A B C D 札幌市の施策である時間外・夜間・一時保育事業の実施に努めている。
	種別(内容)	R4実績 R5実績		
	通常:延長保育(18時から19時まで)	234人 202人		
	夜間:延長保育(8時から10時まで)	66人 46人		
	夜間:延長保育(21時以降)	82人 69人		
	一時保育(8時から18時まで)	39人 75人		
	※ 実績は該当年度延べ利用児童数			
(6)付随業務	▽ 広報業務 HPを法人本部、園で管理し、内容を更新することで、閲覧数を増やした。 ▽ 引継ぎ業務 前回からの継続指定のため引継ぎ業務なし		写真や求人の更新などを行い、閲覧数増加へつなげる取り組みを行った。	A B C D 園の情報発信に努めている。
2 自主事業その他				
▽ 自主事業 なし ▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等 積極的に市内業者の利用を心掛けた			発注、業務委託など積極的に市内の業者を選定し対応した。	A B C D 市の指導を受けることなく、適切に管理されている。
3 利用者の満足度				
▽ 利用者アンケートの結果			アンケート結果では、満足していただいている項目が多かったが、出された貴重な意見を職員間で共有し、より良い運営を目指している。	A B C D 満足度は高い評価を得られている。利用者からの意見・要望についても、適切に対応しており、利用者とも良い信頼関係を築いていると思われる。
実施方法	書面によるアンケート 家庭数52回答26			
結果概要	施設利用とても良い58%良い27% 施設設備とても良い58%良い30%普通12% 行事とても良い74%良い16%普通12%あまり良くない3% 食事(おやつ)とても良い74%良い20%普通3%あまり良くない3% 職員とても良い77%良い20%普通3% 保育サービスとても良い73%良い27%			
利用者からの意見・要望とその対応	夜間保育の子どもが一定数保たれるといいと思います。(申請が通らなかったという話も聞くので)→ここ数年は、制限なく受け入れを行っておりますが、元々の昼間部の人数の定員が多かったり0.1歳児の受入人数が多くなった場合は定員に満たない場合でも、受け入れをお断りする場合があります。夜間時間の保育士の確保も困難ですが、できるだけ対応を行ってまいります。また、夜間利用には就労内容などの条件も必要になりますので、夜間保育が必要なご家庭にはできるだけ受け入れをしてまいります。 夜間もあるので仕方がないが、行事の15時半スタートはやはり午前中が良い。→子どものみが参加する行事ではやはり子どもたちの参加が一番でいる時間帯			

は、おやつ後の時間となってしまう。お迎え等でご迷惑をおかけし申し訳ありません。昼間のご家庭には、お迎え時間の調整、また、夜間のご家庭には午前中の行事の場合、登園時間の調整と、それぞれご利用のご家庭にご協力をいただき保育を運営できております。今後も、内容、参加する年齢等を考慮し、午前午後の開催を都度検討してまいります。

鉄強化みそは必要か。食材からだけでは不十分でしょうか→鉄強化みそは札幌市からの献立食材で推奨されています。乳幼児の脳の発達などにとって鉄分は大切な栄養素ですが、食材だけでは必要栄養量を接種するのはほぼ不可能です。(1, 2歳児の必要な量: 卵5個、ほうれん草3束)そのため、味噌やチーズ、おかしなどを活用して、無理なく摂取できるようにしております。

おやつのお麦系が多い→当園は札幌市保育所給食基準献立に沿って、給食を調理しております。実際、その献立は、現在当園が提供している献立内容より、小麦を使用したメニューが多くありますが、栄養士が他の手作りおやつを取り入れ献立を作成しております。貴重なご意見として栄養士と情報を共有し、今後の献立作成に役立てたいと思います。

4 収支状況

▽ 収支

(千円)

項目	R5年度計画	R5年度決算	差(決算-計画)
収入	124,089	124,569	480
指定管理業務収入	124,089	124,569	480
委託費収入	99,963	98,898	▲ 1,065
利用料金収入	2,250	2,179	▲ 71
補助金収入	20,912	22,544	1,632
その他収入	964	948	▲ 16
自主事業収入			0
支出	120,896	123,136	2,240
指定管理業務支出	120,896	123,136	2,240
人件費支出	102,545	103,358	813
事業費支出	12,791	14,150	1,359
事務費支出	4,600	4,721	121
その他支出	960	907	▲ 53
自主事業支出			0
収入-支出	3,193	1,433	▲ 1,760

食材の高騰、夜間時のタクシー代の値上げなど、負担が大きかった。入所園児数も年々希望者が減っているように感じる。保育士数の確保とともに、園児数とのバランスを考えた運営が必要と感じる。

A B C D
見込んでいた支出を上回っていたが、これは昨今の物価高騰の影響もあるため、やむを得ないものと考ええる。全体としておおむね良好な運営が

▽ 説明

食材の高騰、夜間保育にかかる経費での支出が増え続けている。経費削減等心掛けているが、かなり厳しい状況だった。

<確認項目> ※評価項目ではありません。

▽ 安定経営能力の維持

夜間事業に伴う経費の負担が大きく、札幌市とも協議を行った。夜間の給食費、人件費、交通費等高騰していることもあり、運営が困難になってきていると感じる。

経費をできるだけ削減し、支出を抑えたが困難だった。

適 不適

▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応

条例に則り対応した。

条例に則り、対応できた。

適 不適

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】

総合評価	次年度以降の重点取組事項
利用者へのサービス等は、制限することなく提供することができた。変わらぬサービスを行うほど、運営が厳しい状況だった。また、待機児童もいない時期も多く、園児入所も困難になってきた。保育では、コロナ後の制限なく行事等も行い、利用者からも満足していただいている。行事を行うにも経費が上がっているため、検討が必要だったが、できるだけ制限なく様々な経験する場を提供できた。	苦情等はないが、利用者にとって安全で気持ちよく利用できる施設整備を整えなければ、今後出生数が減っていく中、選ばれる園となるには入り口となる施設の整備は必要ではないかと感じる。そのためにも、園の運営の安定が必要と感じる。様々なことが高騰し、経費の削減へつなげることが困難であるが、保育の質は下げず、改善を行い利用者からの評価を下げずに運営していく必要がある。

【所管局の評価】

総合評価	改善指導・指示事項
法令を遵守し、保育の質を保っていること、札幌市の施策に対して積極的に取り組み、様々な保育ニーズに対応していることが利用者の満足度にも表れているように見受けられる。また、施設の老朽化への対応等については、引き続き改善に向けた協議を進めていきたい。	